

## 協働事業提案制度・平成28年度実施事業

	事業名	提案団体	担当課	事業費(市負担)	事業概要
1	栗東市ハローキッズ (2年目)	栗東市ハローキッズ協議会 (変更前:栗東市児童外国語学習実施協議会)	生涯学習課	400,000円 (300,000円)	各外国語とその文化でテーマを定め、各言語の外国語講師による「あいさつ、遊び、食べ物、音楽」を中心に、会話や外国語による物づくりやゲーム等を通して、目や耳など身体を使っての体験活動を目指します。 子どもからその保護者や兄弟姉妹、そして祖父母家族へと対象を広げ、みんなが楽しめる場作りを提供することを第2の目的としています。

## 栗東市市民社会貢献活動促進基金補助金(元気創造まちづくり事業)・平成28年度実施事業

## 【市民団体活動推進コース】

	事業名	事業団体	事業費(助成額)	事業概要
1	はなもも市 (1年目)	はなもも市実行委員会	450,000円 (200,000円)	下戸山マルシェ「はなもも市」や郷土料理教室を開催します。地元の農産物を使用することで地元の農産物に興味を持ってもらい、地産地消と地元農業の活性化を推進します。また、生き物観察や自然の体験会を実施し、子ども達や地域の方が自然に触れ合う機会を提供し、地域の自然環境への関心向上を図ります。
2	絵手紙で元気に！！ (1年目)	くりちゃん絵手紙	120,000円 (80,000円)	幼稚園・地域の子ども会・老人クラブ・サロン・老人福祉施設等において、一緒に絵手紙作成や展示会を実施し、絵手紙を通して地域の交流を図ります。研修会や体験教室では、一般の方にも呼びかけて絵手紙の魅力を広げるとともに、活動の仲間集めにも取り組みます。

	事業名	事業団体	事業費(助成額)	事業概要
3	音楽で地域を元気に！ (1年目)	安養寺山音楽会	146,500円 (96,500円)	日頃から気軽に音楽に触れることができる機会を提供します。音楽を愛する人々が集い、広く参加者の交流を図ります。また、地域との共同企画である「ファミリーコンサート」等、色々な団体と協力して音楽会を開催し、子ども達を含めた幅広い人たちに音楽の楽しさを伝えられるよう取り組みます。
4	絵本読み聞かせ 「にこにこくらぶ」 (2年目)	絵本読み聞かせ「にこにこくらぶ」	120,000円 (90,000円)	市内の小学校・幼稚園・保育園・学童・児童館等の施設に、絵本の読み聞かせに出向きます。滋賀の昔話や栗東の民話の紙芝居製作等、内容の充実にも取り組みます。また、毎月定例会を実施し、発声練習や反省等を行うことで技術面でのステップアップを図り、事業効果の向上につなげます。
5	専門的スキルを生かした社会貢献活動事業 (2年目)	NPO法人プロボノ滋賀	487,000円 (200,000円)	栗東市を中心として、高齢者等のスキルを持ったワーカーとその支援を必要とする団体(NPO法人、ボランティア団体等)をマッチング・コーディネートすることにより、高齢者等の生きがいづくり及び活動団体の運営に対するサポートを行います。併せて、プロボノ活動の認知度向上に努め、栗東発信の新しい社会貢献活動を推進します。
6	ハーベスタ・イン・走井 (2年目)	ハーベスタ・イン・走井実行委員会	300,000円 (200,000円)	都市農村交流イベント「ハーベスタ・イン・走井」を開催し、地域の魅力の再認識及び地域の活性化を目指します。さらに、若者が農林業にチャレンジする集落作りに取り組むとともに、集落外からボランティア等を受け入れることにより、集落活動の維持及び活性化を図ります。
7	地域をいかしたまちづくり ～史跡「和中散本舗」の 定期開場～ (3年目)	NPO法人街道をいかしたまちづくりの会	348,000円 (200,000円)	国の重要文化財として指定されており、栗東市の観光資源である旧和中散本舗を定期的に関開場し、観光振興に向けての事業を行います。様々なおもてなしの企画や活動広報誌の発行により、周知及び集客を図ります。
8	交通安全グッズ制作・配布 (3年目)	栗東市商工会女性部	160,000円 (120,000円)	馬のキーホルダーを製作し、秋の全国交通安全運動の期間に合わせて市内小学校に配布し、交通安全の啓発を行います。栗東の間伐材を材料として使用することにより、子ども達が環境問題を考えるきっかけをつくるとともに、「馬のまち栗東」をアピールし、「ふるさと栗東」に対して理解と愛着を持ってもらえるよう取り組みます。

【地域振興協議会コース】

	事業名	事業団体	助成額	事業概要
9	防災啓発～「かまどベンチ」設置事業～ (2年目)	治田西学区地域振興協議会	200,000円	「安全・安心のまちづくり」として、防災かまどベンチを地域のコミセン及び広域避難場所である小学校並びに各自治会の自治会館・遊園地に設置します。完成後には、防災意識の向上を図るため、学区・自治会地域の全住民を対象にした防災訓練のなかで、「防災かまどベンチ」を使用して炊出しを行い、避難時の対策を実体験します。特に、学校との連携のなかで、小学校児童との訓練を予定しています。
10	栗東駅周辺環境美化事業 (2年目)	大宝学区地域振興協議会	200,000円	栗東駅東口周辺を学区民が力を合わせて、快適な環境を創造し維持管理します。プランターを設置して季節の花を植栽、また定期的に清掃を実施し、魅力あふれる駅前広場を創出します。この活動が継続して行われるよう、「コミセンだより」を用いて、学区住民の関心と協力を促していきます。
11	健康で元気あるまちづくり (2年目)	大宝東学区地域振興協議会	200,000円	学区住民にとって身近で関心のあるテーマを選択し、年に2回の講習会を開催します。講習内容としては、自分や家族の健康から救急救命・防災防犯・消費者生活といった内容に広めていき、安心・安全なまちづくりを目指します。その場を利用して住民同士の交流の場とし、希薄している地域のつながりを深め、地域に対する意識向上を図ります。
12	金勝里山魅力づくり事業 (3年目)	金勝学区地域振興協議会	200,000円	各自治会の公園や市道・空き地等にスイセンやコスモスを植え、緑豊かな田園風景と里山の原風景に合う花を咲かせ、「こころのふるさと金勝」としてのまちづくりに取り組みます。平成28年度は、県民の森や道の駅、金勝寺周辺等の遊歩道や空き地等の清掃整備を行い、四季色々な花を植え、休憩する場所にはベンチの設置や観光地の道案内看板等を設置します。
13	地域福祉事業 ～みんな でつくる地域の絆～ (3年目)	治田学区地域振興協議会	200,000円	誰もが安心して暮らすことのできる『地域福祉』（主に、「高齢者福祉」「児童福祉」「障がい者福祉」）を目指し、地域住民・ボランティア・各種団体と連携を図りながら取り組み、『地域の絆』を深めます。『憩いの場』としてコミセンを定期的に開放し、多くの人の交流の場とします。また、情報誌を発行し、活動の広報にも取り組みます。
14	防災かまどベンチ設置事業 (3年目)	大宝西学区地域振興協議会	200,000円	防災かまどベンチを地域の拠点である自治会館に設置します。完成後には、訓練を兼ねて炊出しを行い、地域の交流を図るとともに、防災への意識を高めます。また、各自治会で活動したことを、学区で共有できるよう工夫していきます。